



実りの秋へ

2学期が始まり、1カ月が過ぎました。子どもたちは1学期に学んだことを基礎として、充実した学校生活を送っています。

さて、日本では、古来より旧暦9月を長月（ながつき）と呼び、現在では新暦9月の別名としても用いています。長月の由来は、「夜長月」（よながつき）の略であるとする説が最も有力ですが、他に「稲刈月」（いねかりつき）が「ねかづき」となり「ながつき」となったという説や「稲熟月」（いねあがりつき）が略されたものという説もあります。いずれにしても、日本人の主食である稲の成長と大いに関係があります。

9月も下旬になり、ここロッテルダムでも朝夕の冷え込みが少しずつ厳しくなってきました。校庭の桜の葉も赤く色づき始め、秋の気配を感じさせています。秋は、「灯火親しむ秋」とか「スポーツの秋」とも言われるように、勉強に、運動に絶好の季節となってきました。それに「収穫の秋」、実り多き季節でもあります。

学校生活においても、この秋は多くの実りを期待してがんばる大切な時期です。学習や生活面において、努力したり苦労したりして得られたそれぞれの成長が、子どもたち一人一人の「実り」となります。

そのため子どもたちの努力する姿、がんばる姿を大切に支援していきたいと思っています。

日曜参観、学級懇談会、親子レク



[小6：社会（戦国武将についての発表）]



[小5：理科（顕微鏡での花粉の観察）]



[中1：英語（疑問文とその答えの練習）]

9月8日（日）の授業参観や学級懇談会では、学校での学習や生活の様子をお伝えすることができました。また、PTA親子レクリエーションでは、心地よい汗をかきながら、楽しい時間を過ごすことができました。計画や運営にあたられた役員の皆様、参加していただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



[親子レクの様子]

★児童生徒会運営委員会から★

秋華祭のスローガン

『 道 ～明るい笑顔～ 』

今年のスローガンは「道～明るい笑顔～」です。素晴らしい演技や発表をするためには、その準備や練習が大事になります。時には、思い通りにいかなかったり、うまく演技することができなかったりすることもあると思います。



そんな時にも、笑顔を忘れずに、みんなで力を合わせてがんばりたいと思います。スローガンには、そんな思いが込められています。

秋華祭本番では、みんなが「明るい笑顔」で全力で演技や発表ができるよう、全員で力を合わせてがんばっていきます。

太鼓やソーラン等の練習がはじまり、子どもたちはたくさんのお出番に向けて、一生懸命に取り組んでいます。みんなで作りあげる秋華祭です。これからも保護者の皆様の温かなご支援や応援をお願いします。



第2回避難訓練(火災想定)

9月12日(木)にNAISRと合同で避難訓練を実施しました。子どもたちへの事前の予告はしませんでした。子どもたちは、火災を知らせる「ブザー音」に非常事態であることを判断し、各先生方の指示に従って全員がすみやかにプレイグラウンドへ避難することができました。



[NAISRの子どもたちとともに避難]

避難途中の出入り口付近では、NAISRの子どもたちと交錯する場面もありましたが、上学年生が下学年生を優先に通路を譲る姿もありました。



[避難後の確認と講評の様子]

10月7日(月)	全校集会
11日(金)	外務省子女教育相談室長訪問
25日(金)	秋華祭児童鑑賞日
26日(土)	秋華祭
31日(木)	北米・欧州地区校長研究協議会(学校訪問)
11月1日(金)	振替休業日(秋華祭)
4日(月)～8日(金)	秋季休業

